

## 永久保美代子さんが「母子愛育会会長賞」を受賞



大越町の永久保美代子さんが5月11日、富塚市長に第44回愛育班員全国大会「恩賜財団母子愛育会会長賞」の受賞を報告しました。表彰式は4月18日、東京の明治記念館で行われ、表彰状が授与されました。式には、総裁の秋篠宮妃殿下が出席され、受賞者との接見や懇談が催されました。

大越町母子愛育会は昭和40年に結成。地区内の妊産婦や乳幼児を中心に住民の健康増進を図り、明るく住みやすい環境作りのため活動しています。永久保さんは、平成18年4月から会長を務めています。

## 訓練の成果を披露「消防検閲」

市消防団春季検閲が4月29日、市運動公園多目的広場で行われました。団員は訓練の成果を発揮し、きびきびとした動きで通常点検を受けました。また、大越・常葉の2地区隊と8分団に無火災の表彰状が贈られました。検閲終了後は、船引地区隊の第6回消防操法競技大会が開かれました。

- 自動車ポンプの部  
優勝 船引分団 準優勝 移分団
- 小型動力ポンプの部  
優勝 美山分団 準優勝 要田分団  
第3位 船引分団



## 震災のあの日を忘れない「写真展」



都路町の武田義夫さん(都路町の復興を考える会)が撮影した東日本大震災の被災地などの写真展が、5月14日から17日まで常葉行政局の玄関ラウンジで開かれました。

写真はA4サイズで240点に及び、津波被害のいわき市から岩手県宮古市までの沿岸14都市の様子と原発事故で避難している都路地区の仮設住宅の様子など、貴重な瞬間を収めたものが多数展示されました。行政局を訪れた大勢の人が足を止め、痛ましい状況の写真に見入っていました。

## 雪の回廊から花見山へ「滝根市民ハイキング」



滝根公民館主催による市民ハイキングが4月16日、福島方面で行われ、34人が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、再開通間もない磐梯吾妻スカイラインの雪の回廊を車窓から見学しました。残雪の吾妻小富士を散策した後、梅などが見頃となっていた花見山を訪れ、春の息吹を感じ取りました。

## 人気の絵本を鑑賞「常葉女性学級」

4月14日、女性学級の移動教室が、福島方面で行われました。常葉公民館が主催。

12人の参加者は福島県立美術館を訪れ、絵本作家で有名な五味太郎の作品展「絵本の時間」を鑑賞しました。五味太郎氏の講演も聴き、絵本の奥深さを学びました。

午後は、四季の里いちご園でハウス栽培された甘いいちごを満喫しました。



## 未来のために桜を植樹「芝桜会」



滝根町石神地区の芝桜会(佐藤竹雄会長)が4月28日、寄付された桜苗木20本を植樹しました。3年前に植えた桜が枯れてしまったこともあり、明神同志会の4人が寄付しました。

芝桜会の活動開始は10数年前。農免道路の環境整備を考え、地域住民の憩いの場所になればとコスモスや桜などの植栽活動を続けています。